

愛を

長谷康子さん

入善町浦山新・21歳

夜もまだ明けきらぬ午前五時すぎ、牛舎では、搾乳が始まっている。「オイ康子、たくさんでるか」「遅いわね、搾乳は時間どおりにやらないといけないのよ」などやかに交される親娘の会話のうちにも、酪農の厳しさがかがえる。「やあ、すまん、すまん」と肩をすくめる父・義一さんは、九十もあろうかと思われる大男。一人娘の後継者に、目を細めながら謝る光景がほほえましい。

康子さんは入善高校卒業後、中



小牛・若牛の世話をするときは 酪農をやってよかったと感じるひとときだ

央農業高校専攻科へ入学。若い数多くの後継者を生み出したこの高校は、先生が巡回指導するシステム。もちろん、彼女は酪農を学んだ。

長谷家が酪農を始めたのは、康子さんが生まれる一年前。「ひと

頃は近所で二十戸はあった」という酪農家も、今では六戸に減った。現在、搾乳牛十一頭、若牛四頭

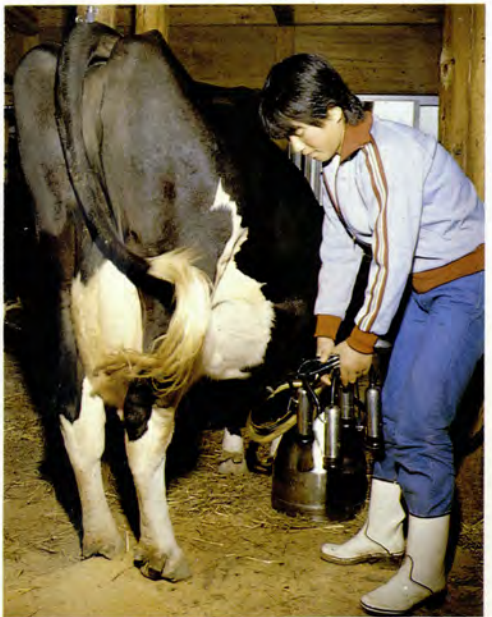
そして小牛が三頭いる。牛のお産は三〜四回、大体十四カ月一回。雄と雌とは大違いということも

あって、お産のたびにハラハラしどおし。乳牛は、年間牛乳ビン約二万五千本の乳を出すそうだが、

「良い子牛を生ませるのと、乳をたくさんとることを両立させるのは難しい」という。

朝夕二回の搾乳の他、毎日欠かせないのがボロ出し(牛舎の清掃)と牛の手入れ。体力を必要とする

大変な仕事だが、彼女は事もなげにこなして行く。雨が降ると牧草



朝夕2回の搾乳は毎日同じ時間にやらないと……と康子さん

づくりの時間を読書に使って研究に余念がない。まさしく「晴耕雨読」の毎日である。小さい頃は「絶対やるまい」と思った酪農。「小遣い欲しさに手

伝ったのが運の尽き」と言っているが、鼻をこすりつけて来る牛のかわいさに「もうやめられない」と、子牛の手入れに精を出しているた。

●推せんのことば

東部家畜保健衛生所

所長 本郷平八郎

康子さんを初めて知ったのは

彼女が共進会(乳牛の品評会)に愛牛を出品したときだった。その

当時、彼女はまだ高校一年生。それから四年余り、今ではベテ

ランのお父さんと対して話し合えるまでに成長した。転作の飼料作物で、風味ある牛乳生産に汗を流している姿を見ると、「若いことはよいことだ」とうらやましく思う。

健康な明るい素顔に青春のシンボルが二つ二つ。どなたか、おむこさんの心あたりありませんか。

浸透 省資源・省エネルギー

(第十回) 県政世論調査 結果まとまる

昭和五十四年度富山県政世論

調査の結果がこのほどまとまりました。(通算第十回)

今回の調査は、過去九回にわたって毎年行った各般にわたる調査結果をふまえ、主として当面の県政運営上の参考にするも

のや県政運営のソフトウェア面

に関するものを中心に、過去に実施していないものを極力とり

あげて実施しました。

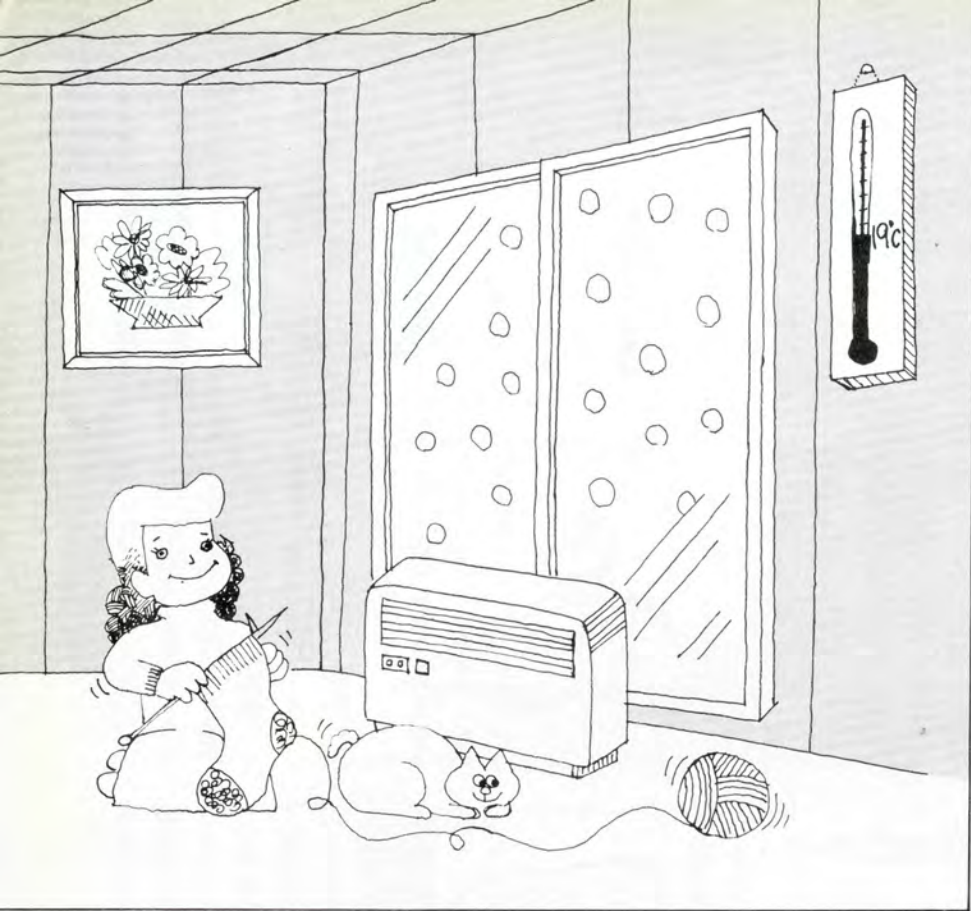
本紙では、この調査結果の主な特徴をあげました。

調査項目

- ① 定住意識
- ② 省資源
- ③ マイカー利用
- ④ 警察
- ⑤ ボランティア
- ⑥ 健康
- ⑦ 米消費
- ⑧ 産業
- ⑨ 芸術・文化
- ⑩ スポーツ
- ⑪ 国際感覚
- ⑫ 広報公聴
- ⑬ 県政への要望

調査設計

調査地域／富山県全域
調査対象／満二十歳～満二十九歳迄の男女(二二〇〇人)
標本数／一、二〇〇人
抽出方法／層化副次無作為抽出法
調査時期／五十四年八月
調査方法／個別面接調査
回収率／九〇・六割(一、〇八七人)



定住意識

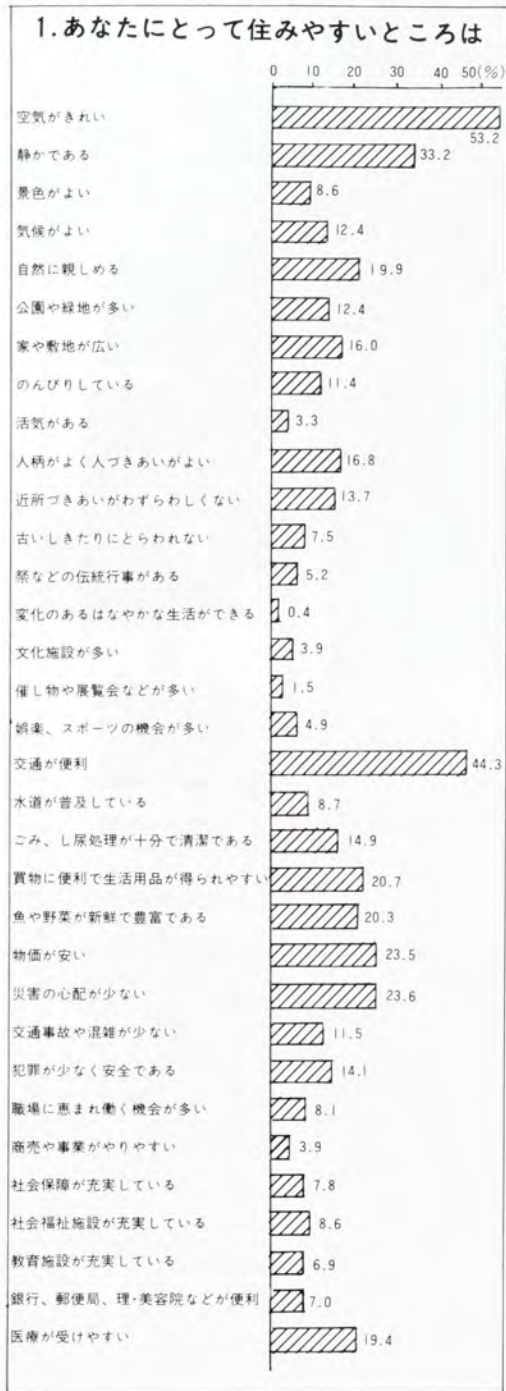


あなたにとって住みやすいところはどんなところですか

「空気がきれい」53%

自然環境を重要視

まず、県民にとって住みやすいところとはどんなところかを三十三項目の中から選んでもら



いました。「空気がきれい」(五十三・二割)などところがという意見が最も多く、次いで、「交通が便利」(四十四・三割)、「静かである」(三十三・二割)、「災害の心配が少ない」(二十三・六割)となっています。

総じて自然環境条件が重視され、次いで生活の利便性・安全性や消費生活に関するものが多くなっています。

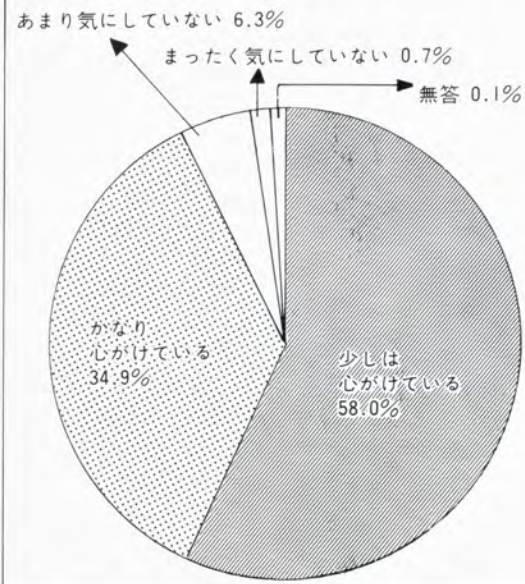
現在住んでいる所は、生活条件のよいところだと考えている人が多くいます。

また、若い人ほど「物価が安い」、「買物に便利」、「近所づき

省資源

あなたは、日頃ものを節約しようとして心掛けていますか

2.日頃ものを節約しようと心がけていますか



93%の人は節約型
省資源・省エネルギーがさげ

ばれている現在、県民の省資源意識について聞いてみました。

まず、日頃ものを節約しようとして心をつけているかを聞いてみたところ、九十三割の人が何らかの節約をしようとして心がけており、節約意識のないといえる人はわずか七割でした。

そこで節約を心がけている人、その理由を尋ねたところ、「家計を切り詰めるため」とする意見が三十・三割と最も多く、次いで「これまでの暮らしの習慣から」が二十五割となっており、

「日本は資源が乏しいので生活のムダを省くため」と考えている人が十七・七割います。

これを男女別にみると、女性「家計を切り詰めるため」とする理由が多く、男性は「日本は資源が乏しいので生活のムダを省くため」とする意見が多くなっています。

また、節約について「あまり気にしていない」人たちの無関心の理由では、三十九・五割の人が「これまでの暮らしの習慣から」と答えています。

次に「省資源・省エネルギー」の動きについては「ぜひやるべきだ」とする人がほぼ半数(四十九割)を占め、次いで「協力してもよい」が二十四・四割となっており、わが国の資源の実情をふまえ、こうした動きを多くの人が肯定的に受け止めています。

省資源対策について具体的な施策を尋ねたところ、日常生活における節約の具体的方法・効果などを広報したり、説明会、講習会を開催する」ことを望ん

でいる人が四分の一強(二十五・八割)を占め、次いで「消費生活の見直しを呼びかける」意見がほぼ同数の二十五・六割となつています。

また、省資源・省エネルギー対策を「あまり意味がない」と考えている人も、省資源の動きを肯定的に考えている人と同じような対策を望んでいます。

マイカー利用

あなたの家には
通勤用マイカーがありますか

交通事故につながるが……
やめられないマイカー通勤
マイカーのもたらすマイナスイメージの県民の考えを尋ねてみました。

(単位%)

3.マイカー所有及びマイカー通勤の状況

区分	項目	マイカー所有		マイカー通勤	
		ある	ない	している	していない
全	体	67.7	32.3	39.8	60.2
都	市	64.8	35.2	42.1	57.9
郡	部	74.1	25.9	35.3	64.7
	男	68.2	31.8	62.4	37.6
	女	67.3	32.7	17.9	82.1
	20～29歳	76.8	23.2	48.2	51.8
	30～39歳	75.9	24.1	53.1	46.9
	40～49歳	64.4	35.6	47.9	52.1
	50～59歳	61.3	38.7	27.9	72.1
	60歳以上	59.8	40.2	11.5	88.5

その結果は「交通事故の多発」を指摘する意見が六十・三割でトップを占め、マイカーのもたらす最大の弊害とされています。

次いで「交通の渋滞や混雑」(四十九・七割)、「石油資源の消費が多い」(三十九・二割)と続いており、「マイナスイメージを考へられない」という人は、わずか二・六割で、大部分の人は何らかの弊害を指摘しています。

マイカー通勤に関しての質問では、六十七・七割の世帯がマイカーを持っており、そのうち自分自身でマイカー通勤をしている人は三十九・八割います。

そこで、これらの人にマイカー通勤を自粛することができ

かを尋ねてみたところ、「マイカー通勤をやめるつもりだ」と答えたのはわずか〇・七割の人だけで、ほとんどの人(七十三・三割)が自粛には理解を示しているものの、いままま利用したいと考えています。

郡市別では都市部は「できない」と考えている人が多く、郡部は「他に通勤の方法がない

警察

警察署には「困りごと相談所」がありますか

一〇番 あなたは利用したことがありますか

一〇番の利用について調査したところ、九十・七割の人が利用したことがなく、その理由は「事件にあつたことがない」と「事件にあっていない」と答えた人が九十割となつています。

各警察署や県警察本部に身上、少年問題、生活上の不安や悩み等の相談に応じるために「困りごと相談所」が設けられています。ここを利用したことがあ

る人は三・三割の人ですが、一応知っているという人は六十三

計で県民の三人に二人がこの相談所を知っていると答えています。

警察に力を入れてほしいことでは、「暴力団の取締り」が三十三・五割で最も多く、次いで、「少年の非行防止」(三十二・八割)、「押し売りなどの取締り」(二十四・五割)となっています。

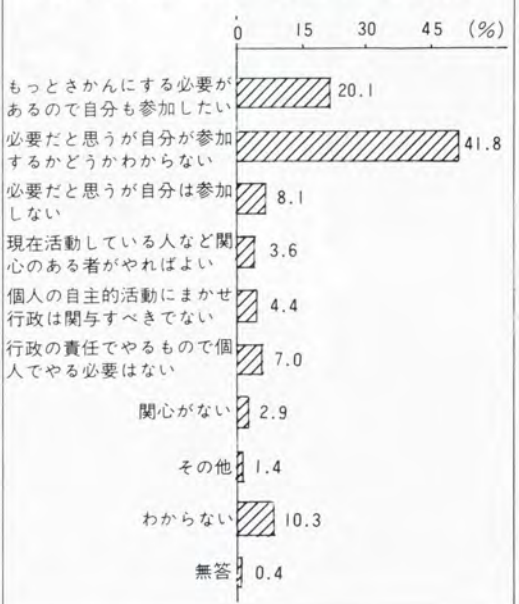
ボランティア



自分の仕事のほかに、自分の能力や得意なことを社会のために進んで役立てる奉仕活動をいわゆる「ボランティア活動」といっています。あなたはボランティアとして活動したことがありますか

本当に大切な活動と思っはいます。しかし、今一歩のボランティア

4. ボランティア活動についての考え



健康



あなたは健康に自信がありますか

20%の人は自信がない。待たれる健康増進センター。みなさんの健康状態について尋ねてみたところ十六・四割の

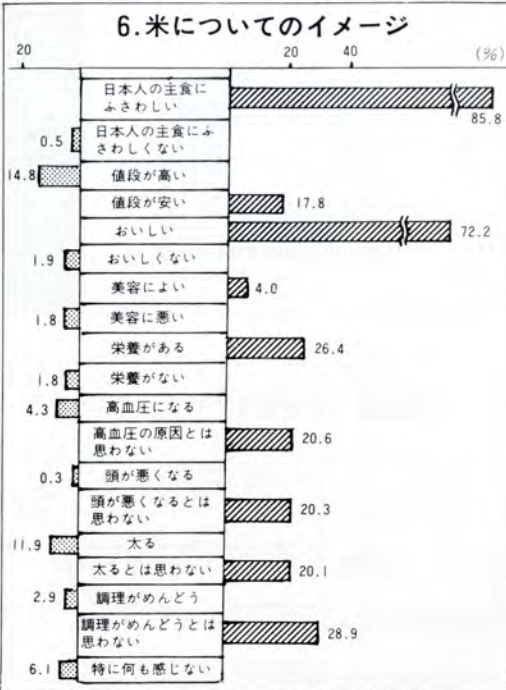
米消費



あなたの主食は何ですか

い」とする人は半数以上の五十九・九割います。

主食のよさをPRすべきだ。主食に何を食べているかを尋ねてみたところ、やはり「ほとんどごはん」を食べると答えた



人が多いが、朝食では「ほとんどパン」と答えた人十二割を始め、米食以外の人が十三割います。これら米食以外の人は「パンなどを食べる習慣になっているから」(二十五・五割)、「パンの方が好きだから」(二十三・四割)という理由をあげています。

米のおいしさと価格の関係では六十九・一割の人が「少々高くても、おいしい米を食べたい」と考えています。最後に米の消費量を拡大するための方策を尋ねてみたところ「学校給食を」(三十一・一割)と最も多く、次いで「米食のよさをもっとPRする」(四十五・五割)、「価格を下げる」(四十四・四割)、「もっとおいしい米をつくる」(三十七・六割)となっています。

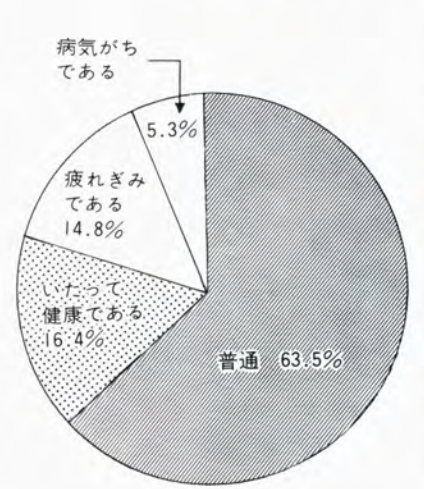
産業



経済・産業の将来については、経済・産業の将来については、

経済・産業の将来については、

5. 現在、健康であると思っていますか

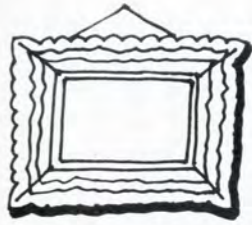


人が「いたって健康である」と答えただけで、六十三・五割の人が「普通」であると自己診断しています。また「疲れぎみである」と十四・八割の人が体調の異常を訴え、現在「病気がちである」と答えた人が五・三割います。四十代から年齢が高くなるにつれて、「疲れぎみである」、「病気がちである」と訴える人が多い反面、六十歳以上の人で「いたって健康である」と答えている人が十五・一割もいます。健康を維持あるいは増進するために(家族の健康管理も含めて、)日頃の心がけを尋ねたところ、半数以上(五十五・一割)の人が「睡眠や栄養を十分にとるようにしている」と答えており次いで「栄養のバランスを考えた食事をしてる」(三十二・九割)とか、「暴飲暴食をさけるようにしている」(二十九・八割)となっています。「特に何も心がけていない」人の理由では「忙しくて時間がとれない」(三十七・三割)とか「めんどろだから」(三十二・五割)となっています。富山市内に建設中の「健康増進センター」を「利用してみた

7. 経済、産業に対する関心度(地域別、男女別、職業別) (単位%)

区分	関心度			
	関心がある	まあまあ関心がある	関心がない	
全	30.2	41.7	27.9	
地区別	富山	32.7	40.4	26.4
	高岡	30.1	48.2	21.8
	魚津	27.5	37.2	35.2
男女別	男	29.1	38.8	32.1
	女	44.4	41.8	13.7
職業別	農林産業	16.5	41.7	41.4
	商工サービス	29.0	34.5	36.6
	自由業・管理職	43.6	36.8	19.0
	事務職・専門技術職	42.0	44.4	13.6
	労務	34.0	50.0	16.0
	学	27.1	45.8	27.1
	その他	30.8	53.8	15.4
	無	30.3	36.4	33.3
その他	16.6	37.9	45.1	

「関心がある」人三十三・二割、「まあまあ関心がある」人が四十一・八割で、全体の七十二割の人が何らかの関心をもっています。なお、「関心がない」人は男性の十三・七割に比べて女性は四十一・四割もあり、概して女性の経済・産業に対する関心は薄いです。次に何らかの関心をもっている人に、どんな産業を振興したらよいか尋ねてみたところ、二十六・七割の人が「工業」をあげています。次いで「商業・レジャー・情報サービス等の産業」(二十五・二割)、「現在の産業構成を変えずそれぞれの産業の振興」を図るべきだとする人が二十一・五割となっています。



芸術・文化を盛んにするため、県ほどのようなことに力を入れへきたと思いますか

多い伝統文化の振興とふるさと志向

芸術・文化活動を活発にするため県に「郷土芸能・祭りなどの伝統文化の振興」に力を入れてほしいとする人が三十七・四割と最も多く、次いで「史跡・文化財の保存」を望んでおり、

9. 国際・外交問題での関心事



いわゆる伝統文化への回帰、ふるさと志向といったことが感じ

られます。

スポーツ



あなたは、この一年間スポーツにとだけ費用をかけたか

多いのは乳幼児・小学生をもつ家庭

スポーツをするためにこの一年間に過半数(五十九・九割)の人がいくらかの費用を使ってお

高まる県政への関心度

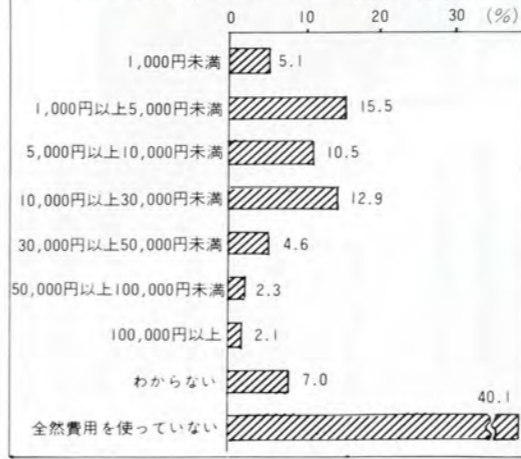
広報・公聴



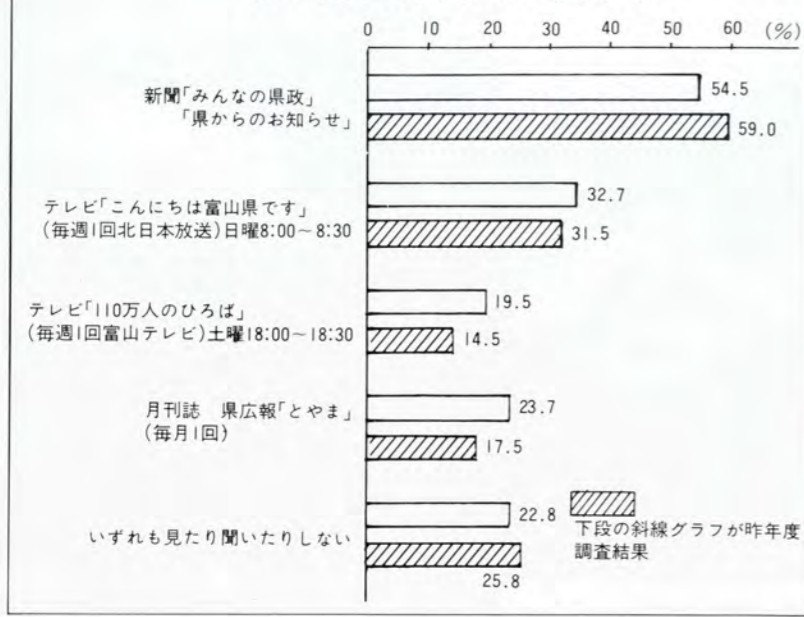
あなたはよく見聞きする県の広報は何ですか

県政への関心度

8. 1年間で、スポーツに使った費用



10. よく見たり、聞いたりする広報



りするものでは新聞が五十四・五割と最も多いものの昨年よりやや低下しています。しかしテレビや広報誌「とやま」は増加しており、「いずれも見たり聞いたりしない」とする人は昨年を下回っています。

しに役立つ生活情報(三十三・三割)が最も多く、つづいて(いろいろな制度の紹介と手続き(二十二・七割)、県民が「利用でき

「くらしに役立つ生活情報」を望んでいます。行政への住民参加の方法では「世論調査、アンケートを行う」が二十七・七割で第一位、以下「知事と語る会、公聴会、説明会

県政への要望



県政で、あなたか力を入れて欲しいと思う施策は

急増した「雇用・労働対策」への要望

県政について県民が力を入れてほしいと望んでいる主な施策を列挙すると次の図のとおりで

11. 県政への要望(上位10項目)

順位	49年	50年	51年	52年	53年	54年
1位	物価対策 (57.0)	物価対策 (48.7)	物価対策 (45.0)	物価・消費生活 (58.7)	物価・消費生活 (46.4)	物価・消費生活 (50.5)
2位	社会福祉 (43.7)	社会福祉 (46.8)	社会福祉 (35.1)	医療・保健衛生 (42.5)	社会福祉 (41.3)	社会福祉 (40.3)
3位	青少年の健全育成 (26.8)	交通安全対策 (25.9)	青少年の健全育成 (27.6)	社会福祉 (41.8)	医療・保健衛生 (34.3)	医療・保健衛生 (32.1)
4位	学校教育 (21.2)	学校教育 (25.2)	学校教育 (26.8)	青少年の健全育成 (29.5)	上下水道整備 (24.7)	雇用安定・労働対策(24.1)
5位	高速道路等整備 (19.1)	青少年の健全育成 (25.1)	農業の振興 (23.9)	交通安全対策 (28.7)	道路整備 (23.2)	交通安全 (21.4)
6位	公害防止対策 (19.0)	公害防止対策 (22.3)	交通安全対策 (23.2)	上下水道整備 (28.7)	交通安全対策 (21.0)	上下水道整備 (21.3)
7位	中小企業対策 (14.7)	上下水道整備 (18.9)	中小企業対策 (20.3)	中小企業対策 (商業・業業を含む) (11.7)	北陸新幹線 (15.8)	公害防止 (17.6)
8位	農業の振興 (17.0)	農業の振興 (18.6)	公害防止対策 (18.3)	北陸新幹線 (20.4)	公園緑地整備 (15.2)	学校教育 (17.4)
9位	一般道の整備 (15.0)	中小企業対策 (18.2)	上下水道整備 (17.7)	道路整備 (19.0)	中小企業対策 (商業・業業を含む) (14.8)	道路整備 (16.9)
10位	冬季交通の確保 (14.7)	社会環境浄化 (16.7)	北陸新幹線 (13.4)	公害防止対策 (18.1)	公害防止対策 (14.2)	北陸新幹線 (16.6)



あなたか関心を持っている国際・外交問題は何か

国際・外交問題に関して県民が何に関心をもっているか尋ねてみたところ「石油問題」が七十・二割と圧倒的に多く、以下「国際親善・友好交流」、「北方領土の返還」となっています。

最も要望度の高い「物価・消費生活」は昨年、一昨年とも最も要望度の高かったものですが今回はさらに上昇しています。第二位の「社会福祉」及び第三位の「医療・保健衛生」は昨年同様

オープン

産業・貿易・科学技術情報がワンフロアに

中小企業を始めとして、県内外から開設が待たれていた「北陸科学技術情報センター」が、十一月一日、富山市商工会議所ビル九階にいよいよオープンしました。

科学情報センター

商工会議所ビル9階



オンライン情報検索用端末機(左側)は必要な情報調査を直ちに行うことができる

同所では既に「産業情報センター」と「貿易情報センター」が業務を開始しており、この科学技術情報センターと合わせ、地方都市として全国初の「一つのフロアに三つの情報機関」が揃ったがけです。

北陸科学技術情報センターは日本科学技術情報センター(JICST)のオンライン情報システムによる科学技術情報の検索サービスを中心として、次のような業務を行っています。

(1) 情報相談

専門の相談員が科学技術情報の収集、管理等について相談に応じます。

(2) 情報検索サービス

JICST本部で収集記録された科学技術に関する雑誌、学会論文、研究報告書等のリストを、オンライン検索端末機を使って探し出します。

この端末機は操作が簡単で、

検索ファイルの内容

ファイル名	蓄積期間及び情報量	分野	情報源
JICST理工学文献ファイル(JICST)	昭和50年4月～現在(約150万件)	理工学全般	JICST発行の「科学技術文献速報」に対応。
CAS化学文献ファイル(CAS)	昭和49年1月～現在(約200万件)	化学・化学工業	米国CAS発行の「Chem. Abst.」に対応。
MEDLARS医学文献ファイル(MED)	昭和49年1月～現在(約135万件)	医学・薬学	米国国立医学図書館発行の「Index Medicus」に対応。
TOXLINE毒性文献ファイル(TOX)	昭和49年1月～現在(約55万件)	毒物学とその関連分野	Chem. Abst. Index Medicus. など11種に対応。
CLEARING国内研究案内ファイル(CLEAR)	昭和51年度～現在(約15万件)	理工学全般	理工学公共試験研究機関約540機関の研究テーマを対象。
SSIE米国研究案内ファイル(SSIE)	昭和53年度のみ(約10万件)	理工学・社会科学	米国内約1,300機関で進行中、計画中の研究テーマ。

サービス時間

時間	曜日	月	火	水	木	金
9:45～17:00 (但し、12:00～13:00は除く)	JICST	JICST	JICST	JICST	JICST	JICST
	MED	CAS	CAS	MED	CAS	CAS
	TOX	CLEAR	MED	TOX	CLEAR	CLEAR
	CLEAR	SSIE	CLEAR	CLEAR	SSIE	SSIE

誰でも自分で検索が可能ですが、これは会話方式なので直ちに、もれなく総合的な検索ができるようになっていきます。

検索ファイルの内容及びサービス時間は右表のとおりです。

なお、この端末機による情報の検索には、ファイル使用料として、一分間につき二百六十円が必要です。

(3) 啓蒙普及
情報管理、情報流通等に関する講習会、研修会等を企画しております。

施設利用についての問い合わせは、
富山市総曲輪二丁目一三
富山商工会議所ビル九階
北陸科学技術情報センター
☎九一―一八四八

お米中心で健康な食生活を

「瑞穂(みずほ)の国」という代名詞があるほど、わが国はお米づくりに適した風土をもっています。中でも富山県は豊富な

水を利用した稲の単作地帯で、おいしい米の産地として全国的に知られています。

米は良質のタンパク源
米は七十六種の「でんぷん」と七種のタンパク質が主な栄養素で、消化吸収率もよく、百キロ当りの熱量は三百五十二カロリーもあります。特にタンパク質は、同じ植物性タンパク質の大豆と並んで質が良く、タンパク価は小麦粉の五十に対し七十もあります。

米は美容・健康食品
今、欧米で、米は美容・健康

食品としてクローズアップされています。良質のタンパク質を豊富に含んでいる米をとり入れることによって、肥満や成人病の原因である肉・脂肪のとり過ぎを防ぐことができます。

米は頼もしい日本人の主食
世界的に食料資源の将来が心配されている今日、米は量的にも質的にも私たちを支えてくれる頼もしい日本人の主食です。

米を中心とする食生活のよさをもう一度見直して、健康づくりにいかし、さらに次の世代へと伝えていきたいものです。

奥様も国民年金に加入しませんか

サラリーマンの奥さんは、ご主人が職場で加入しておられる厚生年金や共済年金などから、ある程度の年金の保障があります。しかし、それだけでは年老いたときや、災難にあつたとき、生活を支えるには、十分とはいえません。

そこで、奥さんも国民年金に加入して、自分の年金をお持ちになつてはいかがでしょうか。

また、思わぬ災難にあつたときは、障害年金や母子年金などが受けられます。

国民年金の年金を受けるには、定められた期間保険料を納めることが必要ですが、サラリーマンの奥さんは、国民年金に加入しなかった期間も配偶者期間として通算され、たいへん年金が受けやすくなっています。

こんなときこんな年金が

こんなとき	年金の種類	年金額
65歳になったとき	老齢年金	25年納付 470,700円 (月39,225円) 10年納付 296,900円 (月24,742円)
	通算老齢年金	1,300円×納付月数×1.207円
病年やケガで障害者となったとき	障害年金	1級 597,500円 (月49,792円) 2級 478,000円 (月39,833円)
	母子年金	子が1人のとき 478,000円 (月39,833円) 子が2人のとき 502,000円 (月41,833円)
夫が亡くなって母子家庭となったとき	遺児年金	遺児が1人のとき 478,000円 (月39,833円)
死亡したとき	死亡一時金	3年以内納付23,000円 20年以上納付28,000円～52,000円

一カ月三千三百円で、あなたの幸福な明日を開いてください。



ママ、ママ、はんおかわり

現金の持ち運びは慎重に

年末の犯罪にご注意！



十二月はボーナスシーズン。毎年この時期になると大金が動き、家計の上でもお金の出し入れがはげしくなって、現金を目当てにした犯罪が増えてきます。例えば、ボーナスの入ったハンドバックをひったくられたり、ちよつとした外出中に金品を盗まれたりするケースがよくあり、こういった年末の犯罪を防ぐ

- ため、警察では今月の一日から「犯罪のない、明るく楽しい新年を迎えましょう」をスローガンに、防犯運動を行っています。皆さん方も次のことを心がけてご用心ください。
- ◆大金を持った一人歩きは危険です
- ・老人や婦人が多額の現金を引き出すときは、できるだけ一人で行かないようにする。
- ・給料やボーナスを運ぶときは二人以上で。
- ・銀行を出るときに銀行員を装

- つたサギ犯人に、現金をだまし盗られる例もありますので注意しましょう。
- ・お金を引き出した後、しつこくあとをつけてくる者がいたら、交番や一〇番へ連絡しましょう。
- ◆お出かけ前の皆さんへ
- ・ちよつとの留守でも必ず戸締りを。隣り近所にもひとことルスを頼みましょう。
- ・カギは丈夫で性能のよいものを選びましょう。二重ロック

- にすればなお安心です。
- ・不必要なお金は家にはおかない。預金通帳、印鑑などの貴重品は、別々に保管しておきましょう。
- ◆スリ、ひったくりにご用心
- ・ハンドバックは右手に下げ、右側通行すれば、ひったくりにあう危険度が少なくなります。
- ◆サギにご注意
- ・「ご主人に頼まれた」とか、「ご主人と同じ会社の者です」と信用させて、お金の用立てを

- 頼む手口があります。
- ・ニセ物を一流商品だと話をもちかけて、だましとるケースもありますので注意しましょう。
- ◆少年を非行から守りましょう
- ・年末年始の学期末休みに、つい気持ちゆるんで、悪い遊びや非行に走る例がありますから注意しましょう。
- ・ひとの子もわが子と同様、間違いを見たら愛のひと声をかける勇気を持ちましょう。

飲酒・暴走・わき見・信号無視 年末・交通事故が増えています

何かとあわただしい年末は、車・人の交通量が増加して、交通事故が多発しがちです。また、この時期は天候が不順なことに加えて忘年会で酒を飲む機会が多く、死亡につながる大きな事故が発生しています。過去二年間の年末に発生した死亡事故の特徴は、

- ・貨物自動車による事故が多い。
- ・歩行者事故の死亡率が高い。
- ・飲酒・暴走・歩行者妨害・追越・わき見等による事故が多い。
- ・土、日曜日、郊外、出発地、目的地周辺の事故が多い。
- ・これらの悲惨な事故を起こさないように、
- ・飲んだら絶対に運転しない。
- ・制限速度を守り守る。
- ・歩行者を優先させる。
- ・等のことをいつも心がけましょう。
- また、歩行者、自転車利用者は、交通ルールの遵守・安全確認の励行、こどもや老人の監護を実践してください。



今冬の除雪計画

除雪道路延長2,035kmに

皆さんもご協力ください

今年も雪の少ない冬を迎えたものと思いますが、富山気象台の長期予報によりますと、この冬の平均気温及び積雪量は、ほぼ平年なみですが、寒暖の変化が大きく、時期によっては大雪が降ることもあるといわれています。

北陸の冬は、まさに「雪のたたかい」ですが、この雪害から皆さんの生活を守るには、道路交通の確保が大切です。県では、道路の両側に人家が密集して除雪が困難なところに、優先的に消雪パイプを設置しています。しかし、その他の道路では、まだまだ除雪機械に頼らざるを得ません。このため、今年の除雪計画では、県下の除雪延長を去年より五十九キロ増やして、二千三十五キロとしました。これは県の管理している道路の八十六割に当ります。また、二車線の確保は去年より百キロ増えて千キロとなり、生活道路のほとんどを除雪することにしています。特に、今冬は次のことを重点に除雪体制を整えています。

- (1) 道路を広く使えるように、除雪した雪の処理や、除雪幅の拡張に力を入れる。
- (2) 自動車等によって踏み固められた雪による交通障害を防ぐため、日中の除雪を十分に行う。

除雪をしやすく するために

こうした除雪作業をスムーズに、効率よくすすめるため、皆さんが次のルールを守られるようお願いいたします。

- (1) 屋根の雪おろしは組織的にを行い、後始末は必ずしましょう。
- (2) 路上での駐車は絶対にやめましょう。
- (3) 道路への雪捨てはやめましょう。
- (4) 用水、側溝への排雪は、下流から計画的に投入するよう、関係者で話し合しましょう。

(3) 交通量の多い路線については特に重点的に除雪体制をとる。

(4) 除雪パトロールを十分に行う。

また、十二月一日から三月三十一日まで、県庁に道路除雪対策本部をおき、各土木事務所では、降雪十五センチになれば午前二時頃から出勤し、通勤時間帯にまにあうよう除雪することになっています。

ふろさとの の民話



市町村民話⑨ 庄川町

身がわりになつたコイ

ぶん・え 榎木 淳
（庄川町総務課行政係長）

（不転載）



榎本さんは庄川町の広報、庄川町史の編さんを手がけ、著書に「郷土の文化財」庄川町の伝説と民話」などがあり、二人の娘さんの四大家族、三十九歳。

●小さな子に読んであげてください。

*こりもち 餅をうすく切り、家の中につりさげて乾燥させ、焼いて食べる昔のおやつ。

庄川には、むかしからたくさん魚がすんでおつたと。なかでもコイは、いきのいい魚としてよく知られ、川の主といわれておつたそう。

むかし、金屋の小川原という村に、信助しんすけという心のやさしい少年がおつたと。信助は、毎日のように庄川の川原へ行き、川の魚と楽しく遊んでおつたと。信助は、いつもふとこころに、おやつおやつのこりもちこりもちを持って出かけ、魚たちにわけておつたそう。

そのつちに、ほかのわんぱく坊主ぼんぱくぼんずたちがくると逃げていく魚たちも、信助のすがたを見つけて、たたくさん寄よつてくるやうになつたと。その中には、いつも立派なひげをはやした大きなコイがおつたそう。

ところがある日、川原へやってきた信助は、仲

良しのコイが、わんぱく坊主たちに小石をぶつけられ、浅瀬へ追われておるのを見つけた。信助は、「やめろ!! やめろ!!」とさけびながら、そのコイにおおいかぶり、助けてやつたと。深い流れにはなされたコイは、よろこんで、しつほをふりふり、やがて見えなくなつたそう。

そんなことがあつてから、夏も終わり、秋も過ぎ、やがて正月を迎えたと。ところが、正月の三日目、いっぺんにたくさんのおちを食べたのか、信助は腹がいたくなりころげまわつておつたと。くすりをのませたが少しもよくなり、おまけに高い熱もつついたそう。

信助の父さんも母さんも、神だの下に立つて、信助の腹いたが早くあるやう、一生懸命祈つたと。すると、ま夜中になつて、玄関の戸がカタリ

うな。

このふしぎな話は、やがて村じゅうに広まつていったそう。

雪がとけて、元気になつた信助は、いつものよ



とひらいた。そして立派なひげをはやした神主かみじさんがあらわれ、言つたそう。

「われは、赤岩の近くにすまいます、庄川の主じゃ」

これを聞いた父さんも母さんも、びっくりさうてん。ねていた信助は、立派なひげの神主かみじの顔を見て、はて、どこかよく見た顔だと思ひ出し、そつになつたとき、神主かみじは、つづけて言つたそう。

「わしが、いたい腹をなおしてしんせよ。まず、神だなの御神酒みかみしゆをいたさう。そして、信助!! わしの腹をなてるのじゃ」

うにこりもちこりもちを持って川へやってきた。ところが、たくさん魚が寄つてきたが、あの立派なひげをはやしたコイはみつからんだそう。

信助は、つぎの日も、またつぎの日も、赤岩のまわりやあちこちをさがしたが、コイはついにすがたを見せなんだそう……。

その年の春、金屋村では、大宮野おほみやのの高台にあつた村の神明宮を、村のまん中へ移すことになつたと。御神体みかみたいや神具かみぐを運ぶ役は、氏子うぢこの中から二十五歳の厄男やくなんが選ばれた。その日はちょうど春祭りの三月二十六日はるまつりで、遷宮祭せんきゅうさいについて「厄除祈願祭やくじろきげんさい」がおこなわれたそう。

神前の数々の供えものの中に、生きのいいコイがおつたと。お祭りが終わつて、二十五歳の厄男たち一同は、つれだつて庄川べりにやってきた。そこで、神前に生きたまま供えたコイに感謝し、御神酒みかみしゆをのませ、一年の無病息災を祈つて、一同はコイに順々に手をふれ、川へはなしてやつたと。しばらくの後、元気に泳ぎ去るコイを見届けた厄男たちは、やがて安心して、家々へ帰つていったそう。

この厄除祈願祭は、そのつぎの年から、小川原こがはらの信助が病気のなつた正月七日はらけに変わったたそう……。

この厄除祈願の奇習は、一六〇年後の今もなお、毎年一月七日に、庄川町の金屋神明宮でつづけられております。

郷土に関する図画・作文

入賞者 決まる

皆さんの夢や提案で、住みよい地域社会をつくろうと、今年も〈郷土に関する図画・作文〉を募集しました。

皆さんから応募のあった作品は図画413点、作文229点で、内容は、どれも夢やアイデアにあふれるものばかりでした。紙上を借りて厚くお礼を申しあ

げ、各作品の中に示された信条を、県政に反映するよう努力します。

慎重な審査の結果、入賞作品が決定しましたが、ここでは小学生の部、中学生の部それぞれの最優秀作品を掲載いたしました。

作文入賞者（図画入賞は裏表紙）

表彰区分	氏名	学校名	学年	市町村名
小学生の部	最優秀賞	武内 秀文	立山中央小学校	5 立山町
	優秀賞	中島三奈子	上市中央小学校	6 上市町
		田 千佳代	窪小学校	4 氷見市
	佳作	北村 信一	藤の木小学校	5 富山市
		中島 宏二	立山中央小学校	5 立山町
		小林美津江	奥田小学校	5 富山市
城木 智美		柿沢小学校	6 上市町	
中学生の部	最優秀賞	高橋 美穂	吉江中学校	3 福光町
	優秀賞	秋田 辰巳	大門中学校	2 大門町
		石井 直子	芝園中学校	2 富山市
	佳作	南 芳子	新湊南部中学校	3 新湊市
		山西 靖人	東部中学校	2 魚津市
		岡本 幸子	東部中学校	3 魚津市

賞	氏名	住所	年齢
青年の部	優秀賞	小林 芳江	富山市長江新町1区83 堀田方 26
	佳作	森村 富次	黒部市天神新309-2 (富山調理師専修学校) 29
		小谷 真澄	富山市山本33-3 (富山市調理師専修学校) 20
一般の部	優秀賞	原田 悦子	氷見市仏生寺5241 (富山調理師専修学校) 20
		荒川 渡	婦中町長沢4632-17 31
	佳作	米田千恵子	立山町利田596 42
		中島由美子	立山町前沢1687 40
	川岸孝太郎	大門町二口1989 65	

郷土立山町を 世界一の観光都市に

立山町立立山中央小学校
五年 武内秀文

ぼくは夏休みに入ると、富山の歯医者へ行くため、五百石駅から「特急北アルプス」に乗った。車内は登山帰りの日焼けした人々でいっぱいだった。その人たちは、まるで、遠く外国から来た人たちのようにもうつった。そして、ぼくは、窓にうつる風景をながめながら、ふと立山町を世界一の観光都市にする

夢をえがいた。三千十五の立山を中心に、夏は子どもから、お年よりまでだれでも安心して登れる山にしよう。冬は家族そろってすべれるスキー場から、オリンピック大会ができるスキー場まで作ろう。春は青葉の中で、わらび、ぜんまい、うど

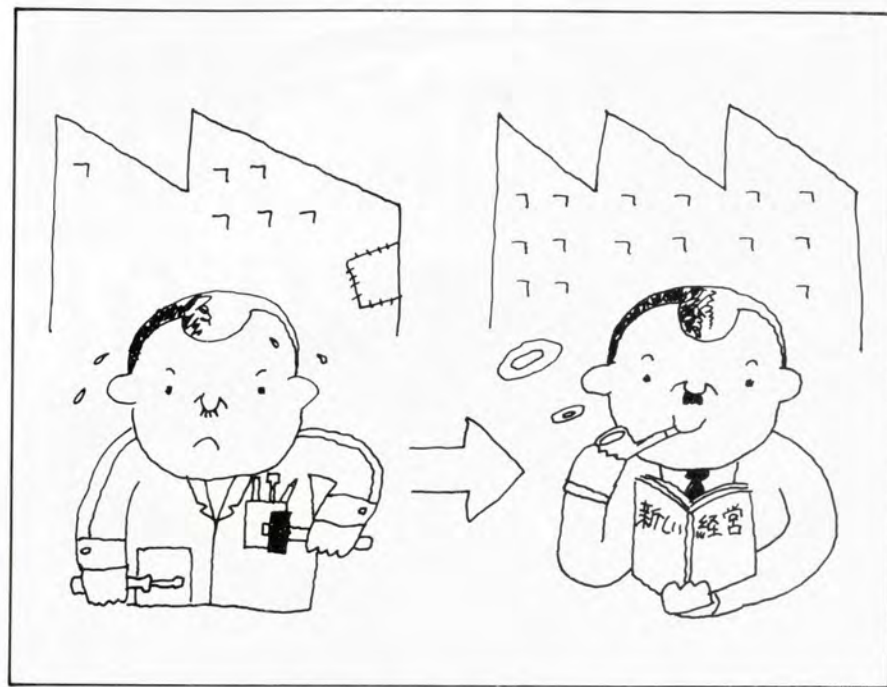
相談室 8



経営診断を受けたいが
小さな会社を営む者です。県で企業の経営診断や指導などを行っているの聞いたのですが。

回答 中小企業は、揺れ動く経済社会を生きぬくため「零細経営からの脱皮」がこれまで以上に求められています。県では、中小企業の経営を近代化するため診断指導を行ない、これら中小企業を積極的に支援しています。

この診断指導は、企業の依頼に基づいて県の中小企業診断士や専門家が調査や現場確認を行い、企業の繁栄のための具体策について提案したり、指導したりするものです。また、現在は「知識集約化経



営の時代」ともいわれているように、これからの中小企業は、これまでの「額に汗する」だけの企業から、「知恵を使い、頭を使った」企業になることが求められています。ですから、その

ための「人づくり」と「情報の活用」とは、これからの企業の繁栄のキメ手となっています。このため、県としては、これまでもいろいろな研修会やグループ指導を行い、中小企業の「人

づくり」を推進しているほか、今年から新たに「富山県産業情報センター」を設置して、中小企業の経営に必要な情報を提供しています。県では、この他に小規模の企業の皆さんのために、経営指導員を県下の各商工会議所や商工

青少年に相談施設を

最近、青少年の自殺や非行が新聞・テレビ等でよく報じられています。このよつな問題に対処するため

会に配置して、経営や金融、税務等についてキメ細かな相談に応じていますので、まずご相談してみてください。これらの診断指導や研修会、相談等は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

回答 現在、県では青少年の非行や自殺を防止し、彼らの健全な成長を図るため、次の相談施設を設けて、各種の相談にのっています。この他、県立高校、公立中学校ごとに、必要なカウンセリングを行っています。これらの施設の連携を強め、「青少年相談センター」の機能を果たしていきたいと考えております。

県教育センター(教育文化会館内)
☎(0764)41-8269
富山警察署ヤングテレフォン
☎(0764)41-5057
高岡警察署ヤングテレフォン
☎(0766)24-4157

などをつんでもらったり、そよ風をほほに受け、バーベキューを楽しみしせつを建てよう。秋はぶどうがり、くり拾いなどができる広い果樹園から、いもほり、だいこんぬきをして土に親しむ観光農園も作ろう。

また、四季おりおり郷土色豊かな行事を計画することにしよう。

夏は常願寺川の岸へ世界一の花火大会や八尾町にまけないぼんおどりの町流し、冬には地鉄立山線ぞいで、札幌より大きな雪祭りを開こう。春は立山のふもとで、家族を一チームにした世界オリエンテーリング大会、秋



立山町を世界一の観光都市に…と 武内君

は白岩川ダムで世界つり大会を開こう。

さて、世界の国々からたくさん観光客がやってきても、困らないように受け入れ体制を考えておかなければならない。

立山町のげんかんにあたる五百石駅を、今の十倍ぐらいの広さにして、十階建てにする。一階を駅に利用し、二階は立山のおみやげを中心にした商店、三階は、世界のどんな料理でも食べられる食堂、四階は、急病人のため

の総合病院、五階は、千人ぐらいの人が入れる講堂、六階は、立山町の、昔のくらしを知ってもらったり、郷土の特産物をかざる郷土資料館、七階は、卓球パレー、バドミントンなどなんでもできるスポーツセンター、そして、八、九、十階は、旅館やホテルにする。

ホテルにとまりきれないお客さんは、それぞればくたちみんなの家庭にとまってもらおう。

そうすれば世界の人々との交流がで、仲良くなるのにたいへん役立つことだと思おう。

新しく建てた五百石駅までは、北陸新幹線を走る特急に乗れば、東京からでも、大阪からでも三時間でこれよう。それから、五百石駅と室堂の間に電気自動車しか通さない、だんがんだ道路をしよう。それは、雷鳥や高山植物を守るためだ。

冬は、五百石駅と芦峠スキー場の間にコンピュターでゴンドラリフトを運転する。空中を動いているので交通事故はけっしておこらない。



大山町から立山町にいたる立山山ろく一帯は県営スキー場をはじめとして着々と整備がすすむ

駅前、レンタカーやレンタサイクルをならべ、春や秋は風土記の丘めぐりや、鳥の鳴き声を聞いて歩いたり、つりを楽しめるようにする。そのためにサイクリングロード、山道をどんだんのぼして整びしていく。

さあ、しせつを整えたら日本隊、世界隊の二はんに分けてせん伝部隊を送り出す。町のぼんおどりを東京や大阪でくりひろげ、集まった人々に立山の山菜料理を食へてもらったリ、「立山」の映画を上映する。

これで計画は、ほぼまとまった。二万八千人いる町の人たちは、全部観光客のために働

くことになる。ある人はだんがんだ道路の整備に、ある人は果樹園や農園で、うまいぶどうやいちご作りに、また、ある人は、おみやげの山菜のびんづめやかんづめ作りに、いっしょうけんめいに働く。

体の不自由な人にも、楽しめるよう若い人を中心に協力してあげるグループを作り、力をあわせて生きていく大切さを育てていきたい。

「立山観光研究会」を作つて、スイスやハワイへ勉強に行つてもらつて、たえず世界におくれないように努力していく。たとえば、

明るく住みよい福光に

福光大火に学ぶ

福光町立吉江中学校 三年 高橋美穂

昭和五十四年四月十一日、それは福光町民にとつて忘れられない日となりました。

福光大火といういまわしい日で、それは報道もされたようにS製材所から出火した火が強い季節風が吹くという不幸と重つてすごい勢いで、あつていう間に町中へと燃えひろがり町民を恐怖と不幸へとひきずりこんでいきました。

福光大火によって被害をうけた人々の生活

夜の九時から十時まで、町じゅうの人が出て観光客の知らないうちに、きれいにするとか「緑の少年団」といつて木や花を植えたりする組織を利用し、町全体を緑にする活動などをどんだん取り入れていく。

町民はだれでも英語を、ペラペラ話せるように、外人の先生をよんで、小学校のころから勉強を続ける。

美しい大自然の中で、世界の人々のために町じゅうの人が心を一つにして働く。こんな町がぼくの夢だ。

はどんなだったでしょう。暑い夏もブレハブ住いという暮らしてした。そしてもう秋を迎えるというのにまだ家の基礎もできていないのです。

そこで私はこの福光大火から将来の福光町について考えたいと思います。

福光大火は、町民に火の大切さを教えてくれました。

先ず何といつても町民の心です。



4月11日を防火の日にし
たい…と高橋さん

まず、年に一度、火の正しい取扱いを考える日とすることを提案したいのです。

火の大切さ、火を尊敬する日とするのです。

一日中火を使わないというようにしてどんなに火が大切か、火がなければどんなに不便かということ町民全部が身をもって体験する日になりたいのです。

福光大火は消防設備の大切なことも教えてくれました。

福光町の消防車の数は全部で、四、五台、次第に大きくなっていく火災を四、五台でも消せるはずがありません。時間がたつて火が相当に大きくなった時に、ようやく市町村から消防車がたくさんかけつけてくれました。

しかしもう少しはやく他の市町村との通報をとつて、もっとはやく他の町からの消防車がきてくれたらこんな大火にはならなかったと思います。

福光町では近年大火などなかったためもあって消防車の数などは考えなかつたと思います。今度の福光大火のようなめに二度とあわないためにも消防車の数は多くすることはこの町にとって、住みやすい郷土にするために必要なことです。

また大火の時に、水道の設備が整っていなかったため、わざわざ川の水をくみあげていたということ聞きました。火の勢いは、川の水をくみあげる時間だといって待つてはくれません。まして、火と水の戦争なのですから、川の水をくみあげるといふみじめな水の

便を、今後、水道設備

を整え、できれば消火

栓を百におきにおくと

いうようにし、いざと

いうときすぐ消火に当

ることができるとも

やはり重要なことでは

ないでしょうか。

また、他の市町村へ

の通報も自動化し、ス

イッチ一つで各町へ出

動を要請できるように

したいものです。

福光大火は、道路の

広さについて反省を求

めました。

もし火事になつても、

ポンプが自由に入って

いけるような道、また

人々が避難できること

が大切です。

これは何も火災に限

らず、交通上からも大

切なことです。せめて

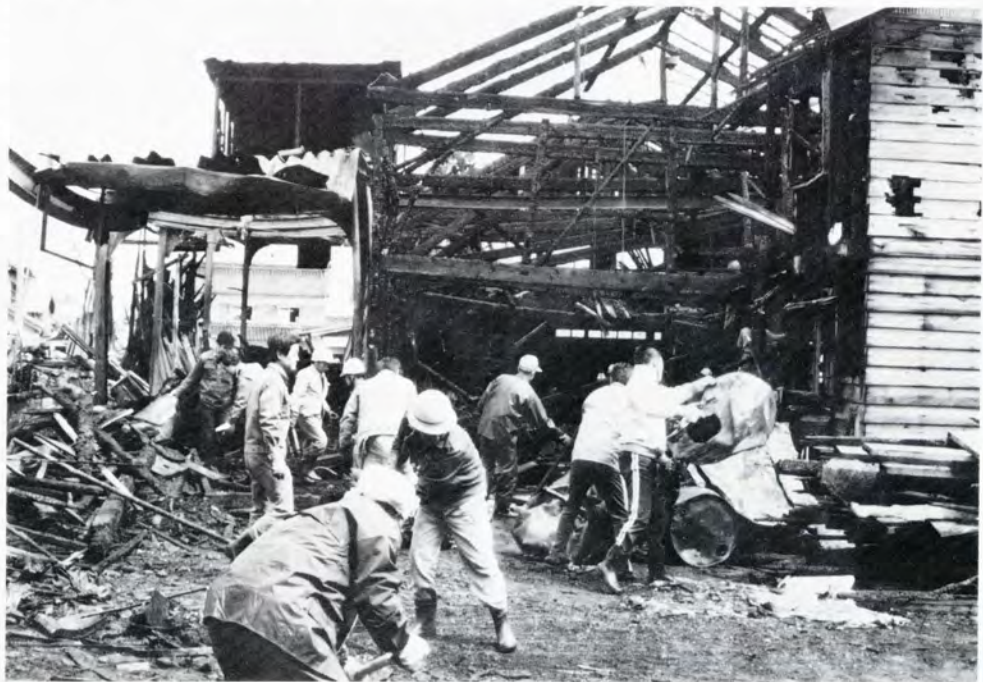
二車線くらい確保する

ようにしたいもので

す。

ここ一、二年前から着々と新しい商店街が

できました。駅前、丸の内商店街や東町の



復旧に立ちあがった 福光町の人たち

も道幅が狭いのですから全町民力を合わせて

道路を広げるように努力せねばなりません。

福光大火は木造建築の弱点を示してくれま

した。

大火のあつた西町の町並はそのほとんどが

木造建築であつたためメキメキと音をたてて

あつたという間に灰になつてしまつたのです。

これが、新しい商店街のように、鉄筋コン

クリートや断熱材を使った町並みであつたら

これほどの大火にならなかつたでしょう。

もちろん火事などは出してはいけません

が火事になつてもたえられるすばらしい家屋に

がれきの山と化したり災地区一帯



したいものです。

福光町はそのほとんどが木造建築なので、

これからは計画的に新しい建築様式にどん

んつくり変えていけるものならと思います。

またせひそうしなければなりません。

福光大火はまた町の将来について考えさせ

てくれました。

福光の町は古い伝統のある町ですが、町全

体が近代的な面に乏しいということです。

この大火の際わかつたことですが、工場と

商店、それに住居が入り混じっていたことも

大火になつた原因の一つだと思ひます。

罹災者の中には自分

の家も勤めている工場

も焼けてしまったとい

う気の毒な人もあるの

です。

それではこのような

ことのないようにする

には、工場地区、商業

地区、住宅地区とい

うように分離してはど

かと思ひます。

辛いに、学校は、中

部小学校、福光中学校

福光高校と一つの地域

をつくつています。ま

ハミングロードなどは、共に、たいへん道幅が広く、火事になつてもある程度安心だといえます。

福光は、燃えた西町ばかりでなく他の町内

た福祉会館や松村記念館、図書館なども一つのまとまりをみせています。町役場、警察署などは少し離れていますが同じ道路に沿つて並んでいます。

だから教育地区、文化地区というように各地区がそれぞれ特徴が発揮できるようにしたいと思ひます。

さらに、小矢部川の上流には福光温泉や刀利ダム、青年の山研修館があります。

医王山には百万石道路が通じキャンプ場や展望台もあります。しかし川の上流へも降りる道路はありません。これを開いて一大観光地帯をつくることも夢ではないと思ひます。

そして古い文化と熱心な教育に支えられた町の伝統を守り、新たに産業が栄え町民の福祉を大切にする町として生まれ変わることが大切です。

福光の大火は、火伏せ石によっておさまつたと言われます。しかしこれからの福光は我町民全部の手で守り育てていかねばなりません。

福光の大火、それはいまわしい思い出です。しかし、これをきっかけとして新しい町づくりをすることこそ我々福光町民の使命なので

す。そして明るく住みよい福光町にすることが私の願ひです。

きん 金取引にご用心

わが国では金の輸入が48年に、輸出が53年に自由化され、一般にも金の話題を目にし、耳にするようになりました。また、国際市場での金相場の高騰が始まったのもこの頃からでした。

このような背景のもとに、金相場に目をつけた悪質業者も横行し始め、金をめぐるトラブルが急増しています。そこで今回のかしい消費者は、金取引についてお話ししましょう。

金のトラブル半年間で40件

— 増える苦情・相談 —

今年四月から十月までの間に消費生活センターに寄せられた金に関する相談は四十件で、金取引一般についての問い合わせが十二件、苦情相談二十八件となっています。

苦情の内容を大別しますと、①勧誘が非常に強引で、むりやりに契約をとってゆく、②手じまいしようとしても、なかなかやめさせない、③承諾なしに勝手に売買する、④期日が来きても保証金や利益をくれないといったものです。

相談事例(1)
五十四年二月に金取引を始め、六十、百と買い、五月にまた百を買った。その間保証金を三千三百八十万円支払った。六月に八千三百六十万円の利益が出

たので手じまいしようとしたが、海外市場での取引を勧められた。これを拒否したのだが、勝手に今まで出した保証金と利益を保証金として、二百九十ロット売ったという報告書がきた。これは非常に大きな取引で、しかも

相場が上がっているときに売りから始めたというので危険を感じ、海外市場での取引は承諾したことにもよいかからすぐ手じまいするようにと、再三申し入れているが応じない。

相談事例(2)
セールスマンに勧められ、五十四年三月に、四月渡しの金地金一を買う約束をし、二十万円払った。その後、先物取引が有利だと勧めるので、百万円の保証金を払って八月ものを五、買った。八月になって値が上がっていたので四、だけ売り、その利益分に保証金の一部を加えて、残りの一、を地金で要求したが、期日が来るたびに日延べされ、地金はおろか、保証金さえももらえない。

金は先物取引できないのだが…

金については、日本に公設市場はなく、もっぱら世界の自由金市場の値動きによって価格が左右され、毎日の新聞等に発表されています。この価格は六ヵ月先まで定められていて、例えば、ある日の現物相場が金一グラムについて売り値が二千九百円、

買い値が二千八百五十円であったとき、先物相場が、
十一月 二千八百八十円
十二月 二千九百円
一月 二千八百五十円
二月 二千八百三十円
三月 二千八百五十円
四月 二千九百円

であったとします。延べ取引の場合は、二月の二千八百三十円で十、買う約束をして百万円の保証金を払い込めば、二月の約束の日までに保証金を差引いた二千六百三十万円を用意して、十、の金地金を受け取るようになります。

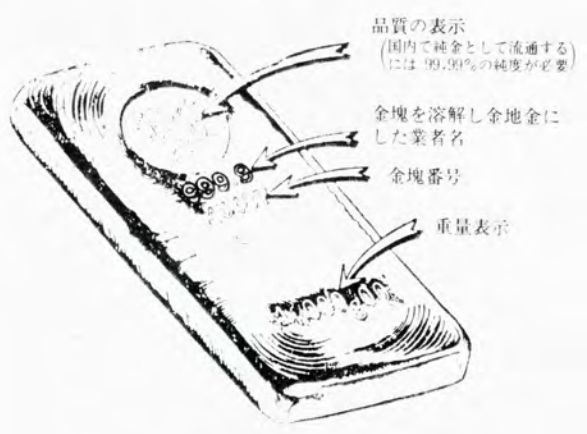
このときの現物相場が二千八百八十円になっていれば五十万円安い買物をしたことになるし、二千八百円になっていれば、三十万円高い買物をしたこととなります。

しかし、いざれにしてもこの場合は、現物の購入を前提としているため量的に制約を受け、損益の額もそう大きくなりませ

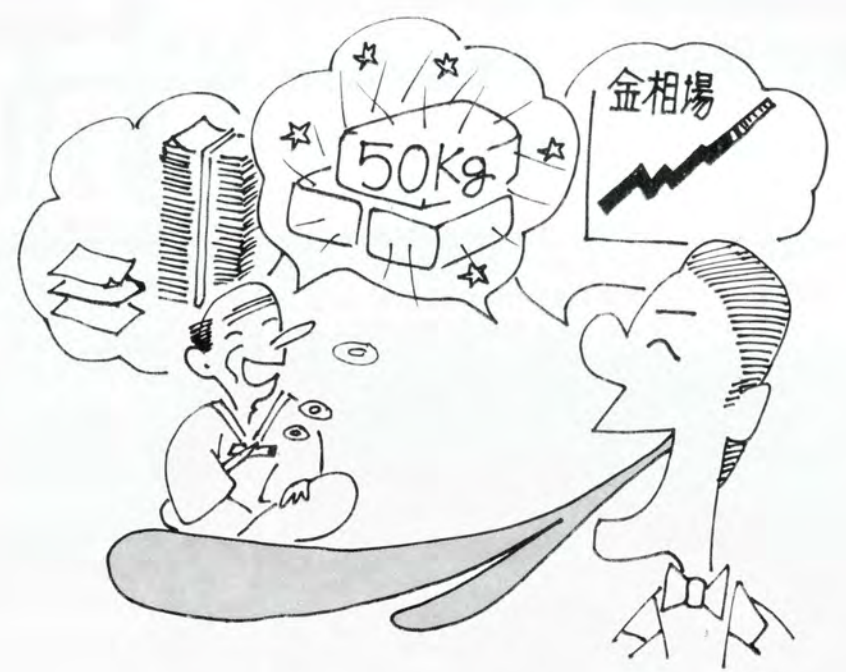
ので、勧誘方法等についてもいろいろ規制されています。金はこの指定商品でないため先物取引を行ってはならず、その取引について何の規制もありません。そこで業者は現物条件売買等と銘打って、延べ取引の形態を装ってはいますが、実態は先物取引をまねた取引を行っています。

現物取引で信用ある業者から

《金地金の刻印の見方》



先物取引は素人が手を出すのは非常に危険なうえに悪質な業者が多く、もうけを手に入れるのは難しいと言えます。買うときは現物取引で買いましょう。そのとき気をつけることは、
(1)信用のおける業者から買う。
(2)売るだけでなく、買い取りもしてくれる業者を選ぶ。
(3)刻印を確かめる(金の刻印は身分証明書のようなものです)ことです。



10月29日

◎ 県健康増進センターが起工

成人病予防の中核基地、富山県健康増進センター（富山市巻川）の起工式が行われました。

同センターの施設のうち、各人の健康度を測定し、それに見合った栄養、運動などの処方せんを提供する健康増進棟は、55年11月に、また、成人病を中心とする総合検診の基地となる総合検診棟は、55年3月に完成の予定です。そのほか、健康教育に関する情報提供や指導者養成にあたる健康教育棟は55年度に、機能回復を図る実地訓練は58年度にそれぞれ建設する予定です。



10月30日～31日

◎ 農林漁業祭、盛況に

暮らしをささげる農林漁業をテーマに、富山県農林漁業祭が県民会館で開かれ、多勢の県民でにぎわいました。これは、県民に農林漁業の役割と重要性を認識してもらおうと毎年開かれるもので、今回は17回目にあたります。会場では、即売会、パネルの展示、料理講習会そして米まつりも共催されるなど盛りだくさんの催しが行われたのははじめ、県庁で農林漁業功労者の表彰も行われました。



11月1日

◎ 県人口、近く110万人突破か

県統計調査課がまとめた10月1日現在の県内の人口は、109万8,200人（男52万9,539人、女56万8,573人）で、110万人まであとわずかとなりました。県の人口は、大学進学や就職で転出者が増える4月を除き、1カ月に500人前後の増加が続いており、このままでは、今年2月か3月には、110万人に達するものと予想されています。

11月1日

◎ 八尾中核工業団地造成へ始動

地域振興整備公団富山八尾開発所

は、富山八尾中核工業団地の実施設計を発注し、55年度から第一期の造成工事に着手します。この工業団地は、八尾町保内の丘陵地140ヘクタールに緑豊かな林間工場公園を目指すもので、導入業種は内陸型の一般機械、電気機械、輸送機械、金属製品、医薬品などを想定しています。

11月2日

◎ 石田さんら県政功労者を表彰

県では、社会教育に貢献のあった石田貞さんら女性7人を含む個人53人と3団体を県政功労者として表彰しました。表彰式は、午前10時から県庁4階大ホールで知事の出席のもとに行われ、晴れの表彰を受けた県政功労者は日頃の苦勞が報われたとあって、喜びの中にもこれからへの意欲を燃やしていました。



10月16日 ▶ 11月15日

11月3日～4日

◎ ハッスル！ 老人若返り祭

老人が自らの手で生きがいをつくり、おおいに若返ってもらおうと、第1回老人若返り祭が県民会館で開かれ、親、子、孫の3世代がチームを組み、演芸やのど自慢などで交流を深めました。また、老人クラブ活動を通じて作られた手芸、木工、絵画などの作品も展示即売され、集まった県民も感心するみごとなできばえで、演芸とともに人気は上々でした。



11月3日～5日

◎ 米国船上デパートに長蛇の列

米国務省が、米国産品の輸出拡大



を目的に富山新港岸壁に着岸して開いた「浮かぶ米国百貨店」は、開店初日が連休初日でしかも好天に恵まれたこともあって、閉店間際まで長蛇の列が続きました。船内では、牛肉、家庭用品、スポーツ用品、衣料、アクセサリなど約80万点が展示即売されましたが、なんといっても牛肉に人気が集まり、2時間余りで売り切れるというすごさ。日米親善と日米貿易不均衡是正をうたい文句にしたこのデパート、成果はますますといったところでした。

11月7日

◎ 県政世論調査結果を発表

県政世論調査は、県政に対する県民の関心や要望などをとらえ、今後の施策の参考資料とするため、毎年実施しているものです。県政に対し最も要望が高かったのは、「物価・消費生活」で、50.5%。以下、「社会福祉」、「医療・保健衛生」、「雇用安定・労働対策」の順になっています。昨年13位に位置していた「雇用安定・労働対策」が4位に急上昇し、高齢化社会への移行に伴い、雇用安定に対する県民の関心の高さを示しています。

(この項本文1～7ページ参照)



◎ 歳末たすけあい運動

期間/12月1日～31日

この歳末たすけあい運動によって集められた寄付金は、地域の恵まれない方や施設を利用される方が、明るく楽しいお正月を迎えられるように、社会福祉協議会などを通じて、越年資金や正月支度金、日用品などが送られます。あなたの暖かい善意をお願いします。

◎ 富山県心身障害者施設作品展覧会

期日/12月6日(木)～11日(火)

場所/大和富山店7階ホール

展示品/絵画、書、木工製品、編物、刺しゅうなど

◎ 愛の年末児童大会開催

日時/12月16日(日) 午前10時～午後3時

場所/県民会館大ホール

行事/はげましの言葉、慰問品の贈呈、演芸及び映画

◎ 農業者年金の加入救済措置は今年限り

年齢などの制限により今まで農業者年金に加入できなかった人を救済するため、一定の要件に該当する場合は、加入できるようになりました。この救済措置は今年限りです。最寄りの農業委員会または農協でお問い合わせのうえ、この機会にぜひ加入してください。

■ 休日等歯科診療の案内

▶ 休日急患歯科診療

診療日時/日曜祝祭日、年末年始の午前10時から午後4時まで

▶ 心身障害児者歯科診療

診療日時/毎週火曜、木曜日の正午から午後5時まで

▶ 申し込み先及び診療場所は下図のとおり

富山歯科総合センター





松村久良君 立山町雄山中学校2年



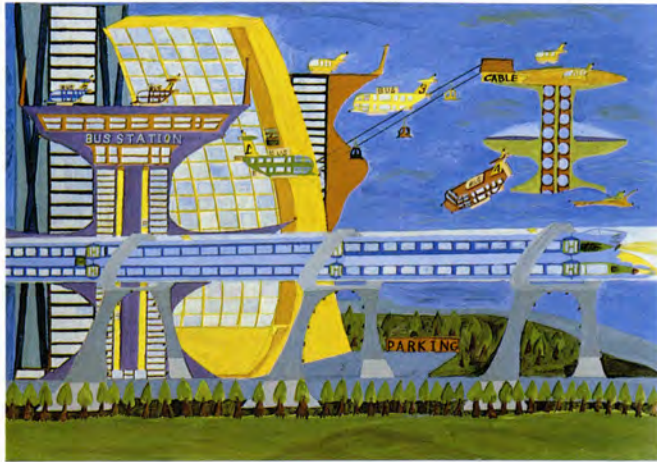
吉川かおりさん 滑川市滑川西部小学校5年



川渕 満君 立山町立山中央小学校6年

郷土に関する図画 優秀賞

折橋義裕君 富山市西部中学校1年

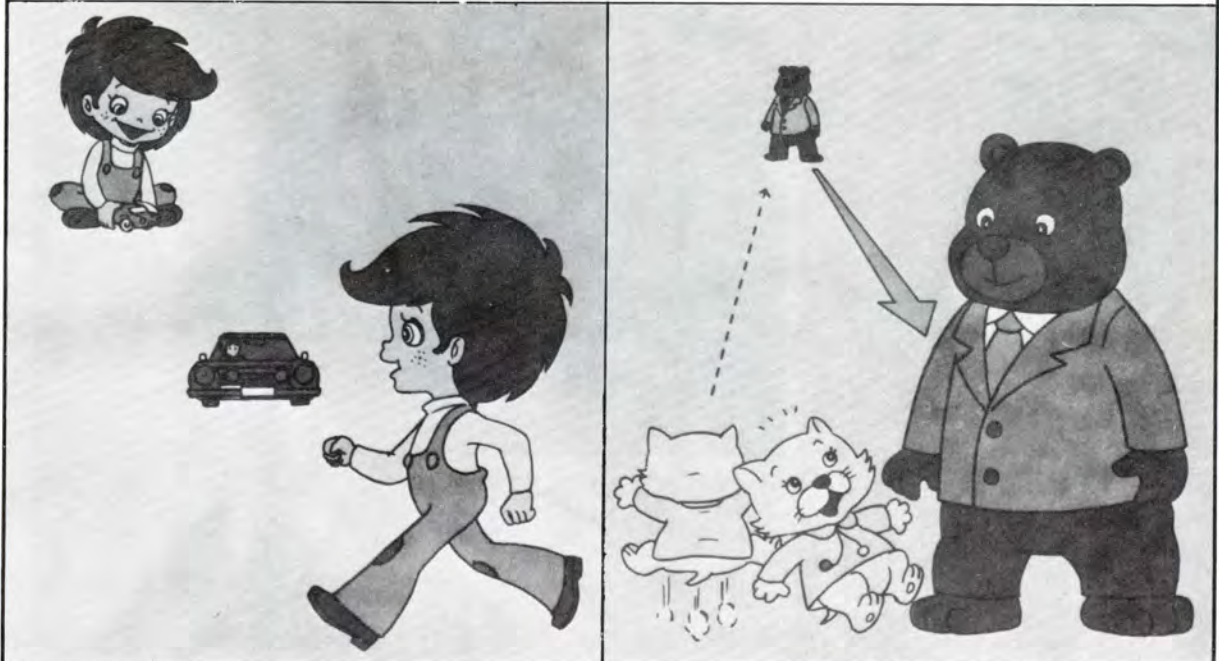


図画入賞者一覧

表彰区分	氏名	学校名	学年	市町村名
小学生の部	最優秀賞	高野 靖彦	愛宕小学校	6 富山市
	優秀賞	川渕 満	立山中央小学校	6 立山町
		吉川かおり	滑川西部小学校	5 滑川市
	佳作	米島 朋宏	五番町小学校	5 富山市
		仙田 靖浩	五番町小学校	4 富山市
		堀田 治彦	太田小学校	6 富山市
		嵯峨 猛	愛宕小学校	6 富山市
		吉岡 堅吾	片貝小学校	5 魚津市
		中田 隆良	村木小学校	6 魚津市
		山岸 徹也	寺家小学校	6 滑川市
		水嶋 一成	十二町小学校	6 氷見市
		草山 忠之	加納小学校	5 氷見市
荒井 清見		大沢野小学校	4 大沢野町	
中学生の部	最優秀賞	山崎 利行	西部中学校	3 富山市
	優秀賞	松村 久良	雄山中学校	2 立山町
		折橋 義裕	西部中学校	1 富山市
		丘野 和子	西部中学校	2 富山市
	佳作	岡田 美一	新庄中学校	3 富山市
		千谷 学	東部中学校	1 富山市
		桐井 章雄	東部中学校	1 富山市
		跡治 均	雄山中学校	2 立山町
		柳瀬 勝巳	新湊西部中学校	2 新湊市
		矢野 隆史	新湊西部中学校	2 新湊市
		坂森 忠	新湊西部中学校	2 新湊市
		矢野 雅彦	新湊西部中学校	2 新湊市
新谷 浩一		新湊西部中学校	2 新湊市	



ば ぱ
シリーズ 7
パパ どうして くるまは
ちいさくても あぶないの？



いま むこうの ほうに みえる くるまは
きみの おもちやの くるまと おなじく
らいの おおきさに みえます。でも その
くるまは すぐに めの まえまで やって
きます。どうしてかな。 ^{ば ぱ}パパが よくしつて
いるよ。 おしえて もらおう。

「やあーい」 ^{べ べ}べべが じぶんより ちいさな
くるまを からかっています。
ところが じぶんより ちいさいと おもって
いた くるまは じつは ^に2ばいも ^{さん}3ばいも
おおきかったのです。 ^{くるま}くるまさんは とおくに
いたから ちいさく みえたのですね

自動車の性質を教えてあげてください。

ゴルフを、サッカーのボールでしたり、バレーボールをピンポン球でしたら、さすがの名選手もまったく感覚がくるいゲームにならないでしょう。道路交通においても同じことがいえます。きのうまで見なれていた大きさの車が、きょうになったら急に小さくなっていたり、2倍も3倍も大きくなっていたら、われわれ大人でも感覚がくるい、それに慣れるまでには月日がかかるでしょう。そのような時の大人と幼児とは同じ状態にあるといえます。幼児は、ものの大小、速度などを自ら判断して

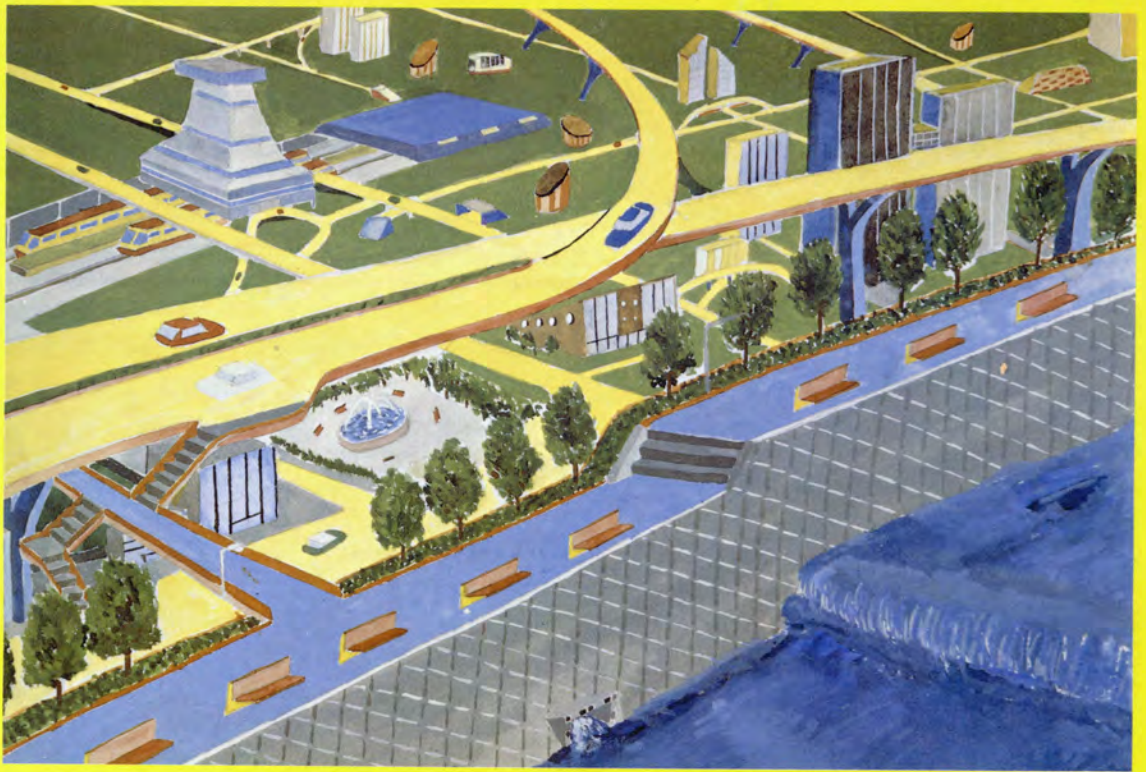
危険を避ける能力が乏しいものです。遠くから走ってくる車の速度を十分につかむことができず、おもちゃの車と同じくらいの大きさだから、つい大丈夫だと思って道路を渡ろうとしたりします。自動車の性質をよく理解させ、人と自動車の関係についていねいに注意深く教えてあげましょう。

ママから幼児への質問事項

「遠くにいる人は大きく見える？小さく見える？」
「車とばく（幼児の名前）とどちらが速い？」

中学校

富山市西部中学校三年
山崎利行君



住みよい地域社会をつくるあなたのアイデア

郷土に関する図画 最優秀賞



小学校

富山市愛宕小学校六年
高野靖彦君